

# McAfee Device Control

ネットワークのリムーバブルメディアの不正利用を防止

USBドライブ、MP3プレイヤー、CD、DVD、その他のリムーバブルメディアは非常に便利なものですが、企業にとっては大きな脅威をもたらす可能性があります。小型でありながら膨大な容量があるため、顧客に関する機密データや知的財産を堂々と持ち出すことができ、紛失や盗難によって悪用される可能性があります。

マカフィーが行った調査では、回答者の半分以上(約55%)が毎週、ポータブルデバイスを使用して職場から機密情報を持ち出していることがわかりました。<sup>1</sup> どのようなデバイスのどのデータを、誰が不正に入手しているのかを把握するにはどうすればよいのでしょうか？データを使用する権限があるユーザーだとしても、安全に保存していると言い切ることができますか？

## 主な利点

他に類のない強力な保護機能

- リムーバブルストレージデバイスの不正利用によるデータ損失を防止

総合的なデバイス管理

- あらゆるリムーバブルストレージデバイス上の機密データに詳細なハードウェアベースおよびコンテンツベースのフィルタリング、監視、ブロックを指定
- リムーバブルデバイスの安全な利用を実現。「すべてをブロック」する必要はなく、作業による生産性も低下しない

ePOによる一元管理

- 単一のマカフィーセキュリティリスク管理プラットフォームを使用して、リムーバブルストレージデバイスによるデータ損失を防止
- セキュリティポリシーを一元的に導入および管理することで、リムーバブルメディアによるデータ損失を阻止

コンプライアンスに必要な情報を完全に把握

- 監査担当者、取締役、その他の関係者に対して、社内および法規制のコンプライアンス対策を実証

## 情報漏えいに伴うコストを削減

データ損失は、現代の企業が抱える、最も頻発している、重大でコストのかかるセキュリティ問題です。実際、Fortune 1000企業の75%以上が、偶発的または意図的なデータ損失の被害に遭っています。そして、この種のコストは多大なものです。2008年には、データ侵害に伴う各企業の平均コストが665万ドルにも及びました。<sup>2</sup>

## ポータブルデバイスやメディアにコピーされたデータの監視と制御

McAfee® Device Controlは、USBドライブ、iPod、Bluetoothデバイス、書き込み可能なCDやDVDといったリムーバブルメディアによって重要なデータが社外に持ち出されないようにします。ユーザーや機密データの移動先に関係なく、また、社内ネットワークに接続されていない場合でも、すべてのデスクトップやPCからのデータ転送を監視、および制御するためのツールを提供します。

Device Controlでは機密データを非常に細かく制御することができます。使用が許可、または禁止されているデバイスを指定し、許可されているデバイスにコピーが許可、または禁止されているデータを定義します。そして社外秘の情報が保存されているファイルサーバーなどの特定の場所から、また、機密レポートを生成する会計プログラムなどの特定のアプリケーションから、ユーザーがデータをコピーすることを禁止します。

## 詳細なデバイスおよびデータポリシーを自動的に適用

情報資産を簡単に一元管理することができます。McAfee ePolicy Orchestrator®(ePO™)を使用して、McAfee Device Controlエージェントを管理対象のデスクトップとノートPCに配信します。そして、どのリムーバブルストレージデバイスに、どのコンテンツのコピーを許可、または禁止するのかを詳細に指定します。その後の作業はDevice Controlがすべて行ってくれます。設定したポリシーに違反するデバイスの使用やデータ転送の試みを自動的に監視し、ブロックします。たとえデータが変更、コピー、貼り付け、圧縮、または暗号化されている場合でも、正しく機能します。また、Device Controlは本来のビジネス業務が滞りなく遂行できるようにします。

## 法規制コンプライアンスを自在に実証

McAfee Device Controlでは、リムーバブルストレージデバイスやメディアへの機密情報の転送を完全に把握し、制御することができます。ePOと統合することで、デバイス、タイムスタンプ、データ証跡など、使用に関する重要なデータを簡単に収集できます。マウスをクリックするだけで、リアルタイムのイベント監視や詳細なフォレンジックレポート作成が可能です。監査担当者、取締役、その他関係者に対して、社内および法規制へのコンプライアンス対策を実証することができます。

<sup>1</sup> 『The Threats Within Volume II: Data Loss Disaster(内なる脅威—ボリュームII: データ損失による被害)』、McAfee 2007年2月。

<sup>2</sup> 『2008 Cost of Data Breach Study(2008年データ侵害によるコストの調査)』、Ponemon Institute

システム要件

- McAfee ePolicy Orchestratorサーバー  
オペレーティングシステム
- Microsoft® Windows Server 2003 Standard (SE) SP2以降
  - Microsoft Windows Server 2003 Enterprise (EE) SP2以降
  - Microsoft Windows Server 2008 Standard
- ハードウェア要件
- 空きディスク容量: 最低512MB (1GB推奨)
  - メモリー: 最低512MB (1GB推奨)
  - CPU: インテル Pentium IV プロセッサ 2.8GHz 以上

- エンドポイントのデスクトップ、ノートPC  
オペレーティングシステム
- Microsoft Windows 2000 SP4以降
  - Microsoft Windows XP Professional (32ビット) SP1以降
  - Microsoft Windows Vista (32ビット) SP1以降
  - Microsoft Windows 7 (32ビット、XP モード以外)
- ハードウェア要件
- CPU: インテル Pentium III プロセッサ 1GHz以上
  - メモリー: 最低512MB (1GB推奨)
  - 空きディスク容量: 最低200MB
  - ネットワーク接続: TCP/IPによるリモートアクセス

機能

他に類のない強力な保護機能

- USBドライブ、iPod、書き込み可能なCDとDVD、フロッピー、BluetoothおよびIrDA デバイス、イメージングデバイス、COMおよびLPTポートなどへのユーザーによるデータ書き込み方法を規制
- データが変更、コピー、貼り付け、圧縮、または暗号化されている場合、あらゆるデータ、フォーマットや派生物を保護
- ユーザーの移動先に関係なく、本来の日常作業に支障をきたすことなく、データ損失を防止

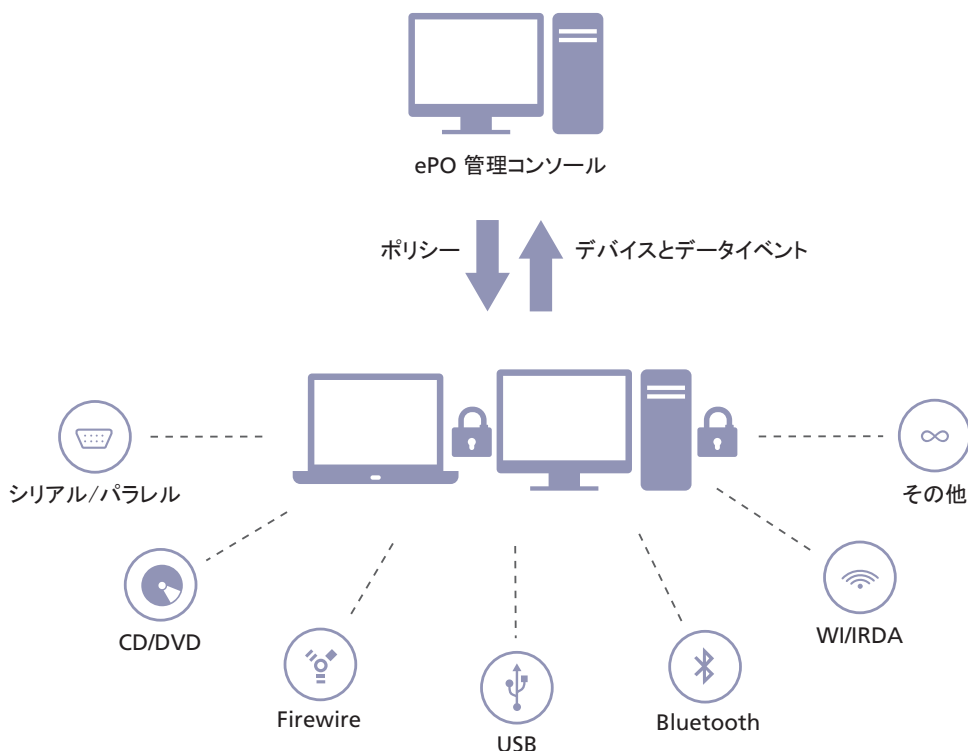
ePOによる一元管理

- 一元化された管理用コンソールから、環境全体に適用するポリシーやエージェントの設定、導入、更新を迅速に、そして簡単に実施

- ユーザー、グループ、または部署ごとにデバイスやデータポリシーを設定
- 製品ID、ベンダーID、シリアル番号、デバイスクラス、デバイス名などのWindowsパラメータにより、使用可能、または使用を禁止するデバイスを指定
- アクセスが許可されているデバイスへのコピーを許可または禁止するコンテンツを指定

容易な詳細把握および制御機能

- ユーザーおよびデバイスレベルでの詳細なログによって、監査やコンプライアンスのニーズに対応
- デバイス、タイムスタンプ、データ証跡など、インシデントの詳細情報を収集して、迅速で適切な対応、調査、および監査のために活用



McAfee Device Controlでは、使用可能なデバイスと、コピー可能なデータを指定できます。

Data Protectionに関する詳細は、[www.mcafee.com/japan/products/data\\_protection.asp](http://www.mcafee.com/japan/products/data_protection.asp)を参照してください

**McAfee** マカフィー株式会社  
www.mcafee.com/jp

- 東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト20F  
TEL: 03-5428-1100(代) FAX: 03-5428-1480
- 西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18F  
TEL: 06-6344-1511(代) FAX: 06-6344-1517
- 名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 中外東京海上ビルディング3F  
TEL: 052-954-9551(代) FAX: 052-954-9552
- 福岡営業所 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多5F  
TEL: 092-287-9674(代) FAX: 092-287-9675

●製品、サービスに関するお問い合わせは下記へ